

## 第3回 議会報告会結果報告

### 議会報告会での意見・要望を町長へ

あいさつ 那須町議会改革推進協議会長 三上 公博

那須町議会では、7月14日から16日までの3日間、町内3会場において、102名の町民参加のもと第3回議会報告会を開催いたしました。今回は「タウンミーティング」方式により、町行政及び町議会に対し、多くのご意見ご要望をいただきました。

その後、町民の意見・要望を集約・分析し、10月16日に「平成27年度議会報告会に伴う町民からの意見・要望」に対する「現在の町の対応について」の回答を平山議長から高久町長に求めました。

このたび、委員会ごと取りまとめをしましたので報告します。

今後の対応につきましては、町に対し議会として政策提言をしてまいります。



10月16日町長室

### 議会改革の取組みは

#### 第一部会（総務常任委員会）

##### ※部会活動テーマ→情報公開（議会中継の調査・研究など）

- ・議会中継及び録画システムの導入（インターネット中継）に向け、町執行部に対し12月16日に要望書を提出し、実現に向けて取り組んでいます。

#### 第二部会（産業建設観光常任委員会）

##### ※部会活動テーマ→議会の共通課題（議員定数・議員報酬の調査・研究など）

- ・現下の情勢及び住民からの意見・要望により「那須町議会の議員定数及び報酬」について、調査・研究に取り組んでいます。

#### 第三部会（民生文教常任委員会）

##### ※部会活動テーマ→議会の機能向上（条例改正の調査・研究など）

- ・町執行部に「反問権」を付与する、那須町議会基本条例の一部改正に取り組み、質の高い一般質問を可能にしました。

# 民生文教常任委員会

## 高齢者対策は

町民の声

高齢者の健康維持に向けた町の取り組みは。

議会から町へ

高齢者の健康づくり推進のため、今後どう取り組むのか。



高齢者の健康づくり(きらピカ体操)

町から

高齢期の特徴をふまえた健康づくりを推進していく。

- ・高齢期におこる健康問題として重要な課題は、心身機能の維持といわれる。現在、保健センターでは、高齢者対象の健康教室、健康相談を実施している。
- ・介護予防として地域包括支援センターでは、運動器具を使って機能向上をめざし、体力アップ、心身力アップ教室を実施している。今後もこれらの高齢期の特徴をふまえた健康づくりを推進していく。

## 教育環境整備は

町民の声

いじめ問題に対し周囲の人が助けられる社会が必要ではないか。

議会から町へ

いじめ問題は全国的社会問題だが、本町の取り組みは。



いじめ防止集会 (伊王野小学校)

町から

問題行動対応チームを構築し、問題発生時の迅速な対応に備えている。

教育環境の整備とともに、指導、相談体制においても強化を図っており問題行動対応チームを構築し、問題発生時の迅速な対応に備えている。小中学校にはスクールカウンセラーや心の相談員を派遣し児童生徒、保護者の相談に対応している。また、指導助手の配置によりきめ細かな支援体制を整えている。更に、地域ぐるみ体制環境をつくるため、コミュニティースクールをスタートし、さまざまな活動において学校と地域との連携を図っている。

※ 多くのご意見ご要望をいただきありがとうございました。紙面上、すべてを掲載できませんでしたが、今後ホームページで報告してまいります。

# 産業建設観光常任委員会

## 定住促進は

町民の声

空き別荘、空き家及び空き店舗などの利活用は。

議会から町へ

町外から移住者を増やし受入れ体制を整えることが重要だが対策は。



那須町定住促進住宅(あたごハイツ)

町から

「那須町空き家バンク制度」を町ホームページ及び町広報紙等に掲載し周知。

- ・空き家の利活用及び推進体制については、今年9月1日より「那須町空き家バンク制度」を開始し、町ホームページ及び町広報紙等に掲載し周知を図っている。
- ・日本版 CCRC（都会の中高年層の移住）の取り組みを促進するにあたって、協議会発足や町における CCRC のあり方の検討、効果影響の把握等実施していく予定である。

## 「ロイヤルリゾート那須」としての魅力づくりは

町民の声

観光地としての公衆トイレ、案内看板、観光ルート設置、防災情報などの整備は。

議会から町へ

国際観光地「那須」の魅力づくりにおいて「お迎え」する体制の整備は。



日光国立公園 那須の玄関口(那須街道)

町から

公衆トイレ、案内看板、花いっぱい運動など「那須」のおもてなしを実現。

- ・町内各地の公衆トイレの快適性向上を図るため洋式化を進めて、案内看板については、自然公園法や、屋外広告物設置条例の規制範囲内で整備している。季節の花の植栽は、公民館事業の花いっぱい運動などの地域づくり事業として組み込まれており、それらの各事業において、町全体で国際観光地「那須」のおもてなしが実現されていると考える。
- ・火山災害については、那須岳火山防災協議会を設置し、現在、防災訓練をはじめ登山者などを含めた避難計画の策定を進めている。具体的には、パンフレットの配布や看板の設置、防災行政無線の整備などを進めている。

# 総務常任委員会

## 人口減少問題・地域経済の活性化対策は

町民の声

- ・人口減少問題は、町の「喫緊の課題」であり具体的な施策は。
- ・小規模事業者の閉店が深刻であるが、事業継続の支援策は。

議会から町へ

- ・若い世代の人口流出防止対策急がれているが、町の考えは。
- ・地域経済の活性化策が急がれているが、町の考えは。



わくわくキッズルーム  
(子育て支援センター)

町から

「まち・ひと・しごと創生那須町総合戦略」の中で、地域戦略を考えていく。

- ・子育て世代に「やさしい町営住宅」の整備や「空き家バンク制度」の浸透・拡充を図り、町外からの移住・定住の受け入れ体制を考えている。
- ・平成27年3月に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、保育時間の拡充や土曜保育などを始め、少子化対策につながる事業実施を考えている。
- ・計画策定中の「まち・ひと・しごと創生那須町総合戦略」の中で、地域戦略を考えていく。

## 適正配置後の公共施設の利活用は

町民の声

適正配置後の地域過疎に伴う地域活性化対策の考えは。また、地元の意見を大きく尊重されたい。

議会から町へ

適正配置後の公共施設活用に、地元意見（地域主義）を取り入れた「まちづくり」の考えは。



利活用が求められる学校跡地

町から

今後、意見・要望を踏まえ、地域の活性化を図っていく。

学校跡地の利活用については、「学校跡地利用検討委員会」を設置し検討を行っている。平成25年度には町民を対象に「学校跡地利活用アンケート」を実施したところ、具体的な要望も出ていることから今後意見・要望を踏まえ、地域の活性化を図っていく。